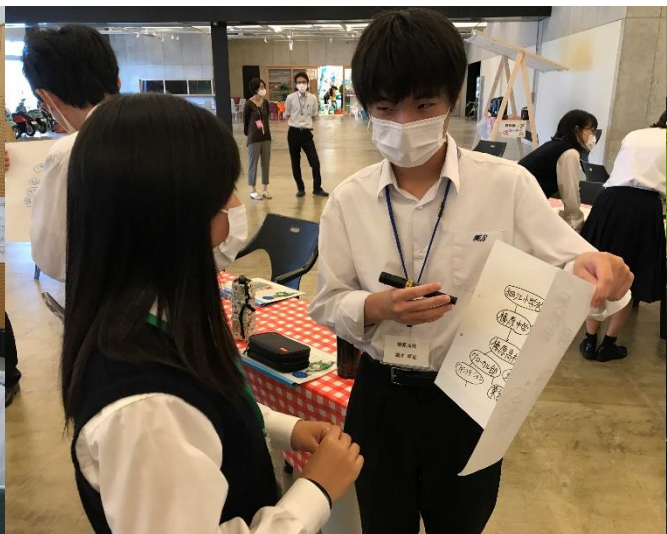




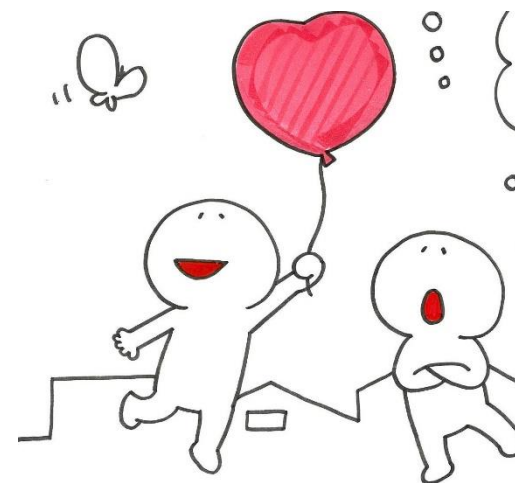
令和2年度 地域リーダー育成プロジェクト



目 的

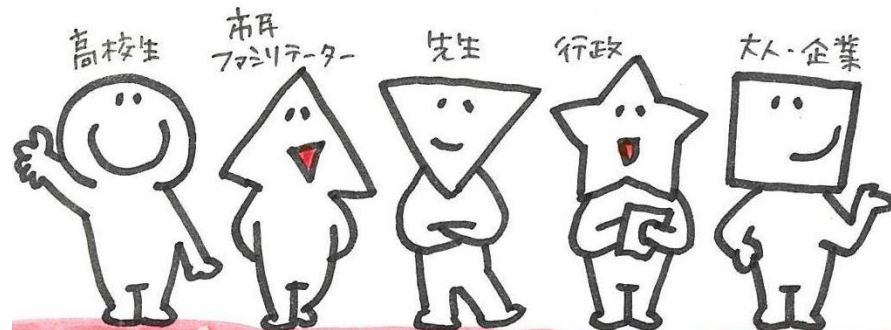
行政と高校と地域が連携・協働し、
以下のような人材を育成する。

- 地域に誇りを持つ
- 将来、地域を担う
- 地域の課題解決に貢献する



企画・運営

- 牧之原市役所（企画政策部 地域振興課）
- 市内県立高校（榛原高校・相良高校）
- 市民ファシリテーターCLIP



～ 今年度の流れ ～

7月～8月
対話を学ぶ

9月 ～ R3年3月
対話の場を重ねる

①
スキルアップ
研修

オンライン
講習会

②
高校生と地域の
育ち合いプログラム
(第1回～第6回)

市民ファシリテーター「CLIP」が進行をする、
高校生と地域の大人の対話の場。

今年度の流れ① ～ スキルアップ研修 ～

講師の話や対話を通して、ファシリテーションを知り、自分自身への理解を深めよう！



どひ じゅんや
講師：NPO法人 わかもののまち 土肥 潤也さん

今年度の流れ① ～ オンライン講習会～

**Zoomの使い方について学び、
オンラインでの対話を体験してみよう！**



講師：市民ファシリテーター「CLIP」

今年度の流れ② ～ 育ち合いプログラム（全6回実施）～

高校生と地域の育ち合いプログラム

地域の大人、市役所職員が参加！

地域のための13個のプロジェクト誕生！



今年度の流れ② ～育ち合いプログラム(第1回)～



杉本市長講話



マインドマップの作成



今年度の流れ② ～育ち合いプログラム(第2回)～



マグネットテーブル

テーマ決め



今年度の流れ②

～育ち合いプログラム(第3回～第5回)～



大人との対話



プロジェクトを検討



今年度の流れ② ～ 学び合いの場（取り組み）～



インタビュー



地図の活用



市長インタビュー



他グループとの協力



レシピの試作

プロジェクトの紹介 ～13グループ～

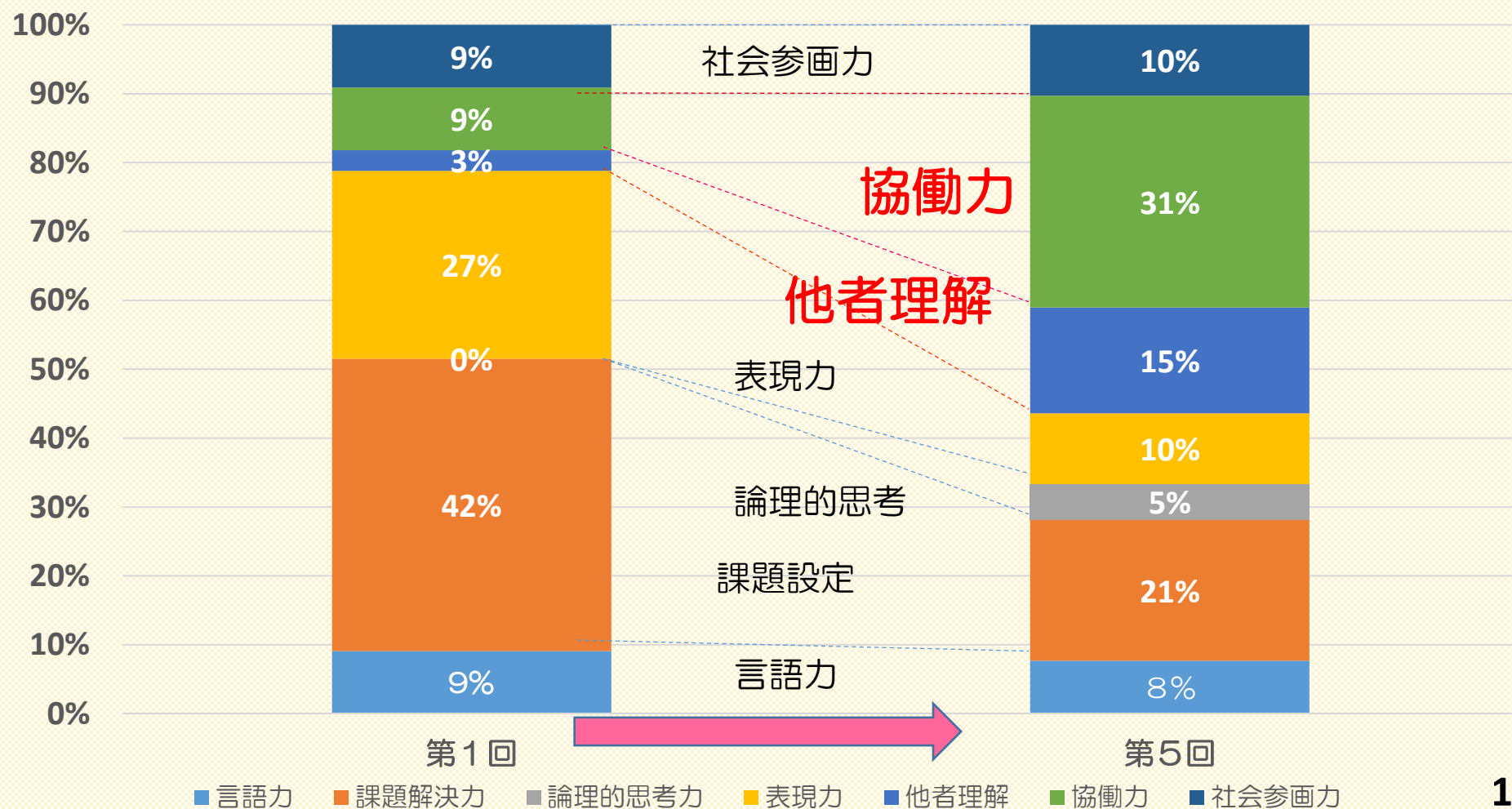
1. 健康に良いメニュー
2. おいしく食べてみんな元気に！
3. お茶を使った料理
4. お茶天国ツアー
5. 町のPR
6. SNSを使った情報発信
7. 外国人と共に楽しむイベント
8. 牧之原市をみんなのホームに
9. コロナと企業
10. サーフィンで移住・定住
11. 人が集まる魅力ある街に
12. 全世代が交流できるためには
13. 水上アスレチック計画



高校生の一年間の変化 ～アンケート結果より～

Q どのような力がつきましたか。

第1回 令和2年9月26日 34人回答
第5回 令和3年1月20日 39人回答



一年間を通しての気づき ～アンケートから抜粋～

- ◆地域のために、高校生として何ができるのかを考えるきっかけになった。
- ◆地域の課題に目を向けて、自分達に出来ることを探していく力が身についた。
- ◆自分から進んで意見を出したり、相手の意見を尊重することは大切だと感じた。
- ◆対話を重ねていくと、新たな発見が生まれる。

一年間を通しての気づき

～アンケートから抜粋～

- ◆大人と関わることで、さまざまな視点から考えることができる。
- ◆1人では出来ないことが多く、チームで協力することが必要だと感じた。
- ◆同じ意見の人と話し合うことだけが面白いのではない。
- ◆自分とは違う意見を聞くことの面白さも知れた。



ご清聴ありがとうございました。

